

《スマイル報告》

川上 彰久 会員

一龍齋さん、卓話よろしくお願ひ致します。

鈴木 大次 会員

一龍齋春水様、本日はありがとうございます。

卓話楽しみにいたしております。

《小話 3分間スピーチ》

吉野 貴美 会員



この度のコロナ禍、お医者様はもとより、経営者の方、支店長様、皆様、対応に奔走なさっている間、美容室の会話では、奥様お嬢様方は、アマゾンビデオやネットフリックスに入会し、「愛の不時着」というドラマにはまっているのはご存じでしょうか。

この第三次韓国ドラマブームについてお話いたします。自宅でステイホームを強いられていた20代~40代の女性達が見つけ、あっという間に火が着きました。これを見るために入会した人も多いそうです。

第1次ブームのヨン様、「冬のソナタ」から始まる体に悪い程の悲劇は、交通事故、記憶喪失、貧富の差別などがセットになって、これでもかというほどの悲しい物語でした。ところが最近のドラマは、脱キレイ、脱愛憎なのだそうです。「愛の不時着」は、韓国女性が、竜巻にあい、パラグライダーで不時着したのが北朝鮮。骨太の筋肉イケメン将校が、韓国に返してあげようというドラマです。脱北者に徹底的に取材して描いたという北朝鮮の日常も話題になっています。

韓国にまつわるドラマを始め、キムチやチーズカッター、ズンドゥブなどの韓国料理、Kポップスと呼ばれる音楽では、BTSというグループが大人気で、動画の再生回数が1億回、全米やヨーロッパのコンサートツアーのチケットは完売しているそうです。日本で不

足していた消毒ジェルやマスク、手袋など韓国にまつわる興業収入は、この時期1兆円を超えといわれます。韓国がここに至るには、キム・デジュン大統領が「一台の車を売るより、一本の映画を売ろう」というスローガンを打ち出し、韓国映画振興会に150億円の助成をしました。映画人の育成にも尽力し、アカデミー賞受賞のポン・ジュノ監督もその一人です。

韓国ドラマの特徴は、とにかくイケメンが美しく涙を流します。どぎまぎしながら、私も頷いてしまいます。また限界が来ると必ず鼻血が出るという演出も分かりやすいです。日本の感情表現では、ぐっと気持ちを抑えますが、韓国ドラマでは、感情を爆発させて喧嘩をする場面が沢山あります。キムチを浴びせるキムチびんたや、女性が男性の向う脛を蹴飛ばしたり、首が折れるくらい肩を掴んで揺すり、詰め寄ったりします。小道具を使い、感情を爆発させるのが韓国ドラマの魅力の一つです。このように時間をかけて、芸能で経済活動を成功している韓国と、二度目のマスクを配るのに苦勞している日本を比べ、私は、心の中でキムチびんたをしています。

《委員会報告》

椋梨 地区青少年交換委員長

地区青少年交換委員会報告です。例年行われます、帰国学生の報告会を9月5日に開催いたします。いつもでしたら、帰国学生の晴れ舞台で多くの皆様にお越しいただけるようお知らせいたしますが、今回は、コロナの関係で参加制限があります。本人とご両親、カウンセラーと学校関係者に限らせていただきます。後日、DVDなどを作成してクラブに皆様にご紹介することになりましたので、ご了承ください。次年度の交換学生の募集を11月にいたしますが、今年度の派遣が中止となりましたので、次年度は募集せず、前年度の合格者が1年遅れで派遣することになりました。9名の内、8名が希望しております。今年度は、募集自体がなくなりましたので、募集を検討していたお子様がいらっしゃいましたら、次の募集は、次々年度となります。よろしくお願ひ致します。

マスク止めを配布いたします。耳が痛くならないようになっております。お使いください。

《卓話》

「出会いに導かれて、
声優・講談師・カウンセラー」
声優・カウンセラー
一龍齋 春水 様

(紹介者: 鈴木 大次 会員)



こんにちは、藤沢小学校、藤が岡中学校、鎌倉高校と地元藤沢で育った、声優・講談師の一龍齋春水です。

私は鎌高卒業の時、進路を決める際の選択肢が「声優か、カウンセラーか」でした。当時心理学に進むには大学を出て、その先は一室で待ち構え、訪れる人を待つという仕事場のイメージ。声優の方は鉄腕アトムやディズニーのアニメを観てのイメージでしたから、18歳の私は楽しそうな方を選びました。今の様に声優が憧れの仕事ではなく、声優って？という時代。ライバルが少なかったお陰様で幸運にも「宇宙戦艦ヤマト」の森雪役、「銀河鉄道 999」のガラスのクレア役、「シティーハンター」の野上冴子役など順調すぎる歩みをさせていただきました。(セリフを一言ずつご披露)しかし、夢が現実となる時、想像以上の現実と面と向かうこととなります。それは自分の実力との葛藤、その社会独特の体質への反発、自分の価値観の見直し。40歳で伝統話芸の講談と出会い、前座からの修行に入ることになりました。

講談界で初めて人間国宝に認定された一龍齋貞水の惣領弟子となりました。その厳しさ故か、私の前に兄弟子が誰も居なかったのです。講談と声優の仕事の共通点は日本語で、声で表現すること。セリフもナレーション部分もあります。違うのは、修羅場調子という独特の調子を身につけること。声優的な見地から言うと変な読み癖です。そして元来男の芸として成り立って来たので、女性の腹で語れる歴史的読み物があり

ません。作るしか無い。けれど歴史は元来男女が共に作って来たものですし、語りの芸の素晴らしさを引き継いだ上で作れば良いと思いました。そして出来上がったのが「中村久子伝」「金子みすゞの生涯」などです。中村久子さんは明治に生まれ、72歳で亡くなるまで両手両足の無い体で、常に前向きに生きた方です。金子みすゞさんは、皆様良くご存知の詩人です。これらは男女共同参画や社会福祉関係の集まりで語らせていただける様になりました。そんな中で起きたのが東日本大震災。一年後の夏に自前ボランティアで、岩手県の釜石や大槌の仮設住宅へ行き、集会所などで講談を語らせていただきました。けれどその時に感じたのは「何の力にもなれない」と言う敗北感でした。涙を流して聞いてくださった方もいらっしゃるし、良かったも行ってもらえましたが、かえってこちらに気を使っていると言っている気持ち。こう言う時に大変な思いをされている方達のお役に立てる仕事をしていないと…。その時、師匠が言ってくださったのは「俺たちはとにかく自分の仕事を一生懸命にやる事しかない」でした。

自己肯定感の低いそんな時に出会ったのが、多くのカウンセラーを育てている浮世満理子先生でした。政府に働きかけて、大学卒業資格が無くても、現場主義の一般心理カウンセラー認定組織を作り、心に寄り添うボランティア活動で、被災がある度にチームを作り駆け付けている女性。何と「宇宙戦艦ヤマトの森雪は、働く女性の目標」と明言する人でした。奇跡的な出会いの人はファンの一人だったのです。そしてカウンセラーという仕事は私にとって、18歳の時に迷ったもう一つの仕事でもあります。人生の中で、やりたいと思ったことをやっておく。せつかく授かっている命を全うできる様に務める言うのが私の価値観です。

2年前から勉強を始め、資格も取得し、この夏からLINEを使ったSNSカウンセラーとして、いじめやDV等々に関する心の相談役を「聴くプロ」として始めています。施設の子供達やユースと呼ばれる若者達の現状などを勉強していく中で、この地域に根ざした関わりができないかと思いはじめています。

そしてこれ迄の仕事を生かして、地元に残す事も私の夢の一つに考える様になりました。その一つとしてこのコロナ禍の中で実行出来たのが、「ふじさわ宿交流館」のホームページで、藤沢の昔話や民話を聞いていただく事です。1話2分位の話が46話も

聞ける様になっていますので是非聴いてください。そして、まだお願いしている段階なのですが、江ノ電で私の声のご案内をする事。これは鎌高卒業生としての名誉としてボランティアでさせていただきたいと申し出ています。私の声や私の心が、この街に生きることが出来ること、それが今の私の夢です。

今日は自分のことばかり話させて頂きました。ありがとうございました。

本日司会の鈴木会員より、一龍斎様のご紹介いただきました。昨年度お越しいただく予定でしたが、コロナ感染防止休会の為、野口会長年度になり、やっとお越しいただくことができました。



野口会長より謝辞



瀧澤先生は、Zoom 出席

「宇宙戦艦ヤマト」を始め、一龍斎様のお声でアニメを見た世代の会員も大勢！

本日のお食事



別紙で、一龍斎春水様のプロフィールをご紹介↓

いちりゅうさいはるみ

講談師 一龍齋春水

数百年の伝統ある日本独特の話芸「講談」。講談の伝統的な話法を用いて新しい魅力を、織りなしたいと願っています。

プロフィール

小学校、中学校、高校と、学校の放送室が私のホームグラウンドでした。県立鎌倉高校を卒業後、声優を目指し芝居や朗読を中心に学び、

大役の「宇宙戦艦ヤマト」森雪役に抜擢され、「銀河鉄道 999」ガラスのクリア役や「シティハンター」野上冴子役などが代表作になります。

ニッポン放送主催の声優人気投票では昭和 50 年代に 3 年連続女性の部 1 位。

講談師としての修行を始めたのが 26 年前。

前座、二つ目と修行を続け、平成 4 年に真打ち昇進。師匠は人間国宝の一龍齋貞水。



新作講談「金子みすゞ」「中村久子」「火垂るの墓」

3 歳で手足の先を切断、明治・大正・昭和の時代を、不自由な体で見事生き抜いた「久子伝」は連続講談全 10 話ですが、2 回での抜き読みや 1 回だけのダイジェスト版も可能です。春水のライフワークとして多くの方に伝えたい話です。



中村久子さんの次女
富子さんと春水

～みんなちがって みんないい～「私と小鳥と鈴と」は、小学校の教科書に載っています。「こだまでしょうか」は東日本大震災のとき多くの人の心に残りました。「金子みすゞの生涯」という新作講談には、みすゞの詩がモノローグのように入ります。イメージの飛躍と温かい情があると西條八十が激賞したみすゞの世界。詩に託された心が癒してくれます。



みすゞさんのひとり娘
ふさえさんと春水

終戦後も、病死・餓死・野垂れ死にした数多の子供達。戦後も悲劇は続きました。命の無念を語り継ぐことも、現代の語り部・講談師の役目のひとつであると思います。野坂昭如先生の「火垂るの墓」も講談に。



地元藤沢市では

春水の地元藤沢にも講談のファンを増やしたいと願い、師匠である人間国宝の一龍齋貞水を招き、市民会館での「藤沢講談会」を数年主催しました。

ふじさわ宿場交流館が出来、宿場講談会として若手の勉強の場や、春水の独演会もプログラムに入れていただけるようになりました。



他には、例えば、こんな話し

女流詩人のさきがけ「樋口一葉の恋」。伊豆に長八美術館のある左官・こて絵の名人「伊豆の長八伝」。女性でただ一人の義民「秩父女義民伝」。遊行寺は時宗の総本山ですが宗祖・捨て聖の「一遍」。親鸞聖人の妻「恵信尼」は絵巻や所縁の地を上映しながらの絵解き講談。鎌倉鶴岡八幡宮境内の舞殿でも奉納した静御前の「静の舞」。牛若丸と弁慶の出会い「五条の橋」。平家物語から「祇王」「小督」「巴御前」。江戸時代の女流俳人子供時代の「秋色桜」。大岡裁きでは「二人の母親」「縛られ地蔵」など。「ふるあめりかに 袖は濡らさじ」横浜の遊郭に散った花魁「岩亀楼亀遊」。義士外伝から「間十次郎」は妻子が仇討ちを成功させて欲しいと自害。同じく義士伝「前原伊助」は討ち入りの前に幼い兄弟を助けます。「塩原太助」や「お竹如来」は、もったいないの心を大切にという話し。「幸助餅」は関取と轟真の旦那の人情話。にわか浄瑠璃が出世につながる「出世浄瑠璃」。曾我物語を語って我慢を伝える「伊達政宗の堪忍袋」。曾我物語から「虎御前」。農民が江戸の水飢饉を救う「玉川上水の由来」。絵師歌麿は朽木で生まれたという伝説を引用した「歌麿」。江戸の絵師として勇猛な幟絵を描いた「崇谷」。日本の近代建築に寄与し藤沢に住んだ建築士モーガンの「モーガン邸物語」。江ノ島弁財天からご利益を頂いた「杉山和一苦心の管鍼」。幕末に篤姫と共に江戸の町を守った「皇女和宮」。歌舞伎でも知られる「朝顔日記」「修禅寺物語」。癌と年齢に打ち勝つ「63 歳女のオフロードラリー」。妻の内助の功で出世した「山内一豊」。「鎌倉星月夜」「金色夜叉」e.t.c.他に新作構想中です。

春水のホームページは <http://yokoharumi.com/>

facebook は <http://www.facebook.com/yoko.ookubo>